

# 咲くやう いのち



## 新型『宗章紋入り過去帳台』登場!



### 使いやすく調和のとれた新デザイン!

この度、檀信徒の皆さまの信心増進の一助として頒布しております、教化センターオリジナルグッズのひとつ『宗章紋入り過去帳台』が、檀信徒の皆さま、そして寺院・教会のお上人さまのご意見とご要望にお応えした、新しいデザインとなりました。

その特徴としては、洋風仏壇にも調和するデザインと各頁が乱れることのない押さえを新しく採用し、四寸・四寸五分用と六寸用の二種類の大きさと、それぞれに朱・黒・溜の三色をご用意いたしました。

また、教化センターオリジナル『ご家庭仏壇用過去帳』は六寸・四寸五分・四寸の三種類の大きさがあります。お仏壇の大きさに合わせてお求めください。

### 頒布冥加料／各色（送荷料込）

#### 『宗章紋入り過去帳台』

6寸用 6,500円

4寸・4寸5分用 6,000円

#### 『ご家庭仏壇用過去帳』

6寸 3,500円

4寸5分 2,500円

4寸 2,300円

お申し込みは、法華宗教化センターまで。

寺院・教会名

法華宗ホームページ

<http://www.hokkeshu.or.jp/>

法華宗教化センター

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-19-1 法華宗宗務院内  
TEL. 03-5614-3055 FAX. 03-5614-3056



パソコン専用

© 2009.3.1



# 「いのちの 供養」



日本では近年ペットブームが続いている。動物に癒しを求める、家族の一員として共に生活をおくる家庭がどんどん増えています。それに伴い様々な問題があるようですが、今回は、最愛のペットの命が尽きた時のお話です。

ペットも生きとし生けるものなので、我々と同じように寿命があり、その命は悲しいかな、いずれ尽きる日がやってきます。ただ、我々人間の命が尽きた時との違いは、ペットの命が尽きたとその亡骸なきがらは法的にゴミとして扱われることです。

それまで家族の一員として、楽しい時も辛い時も共に生活してきた家族の一員がゴミとして扱われてしまう社会はなんとも冷酷な気がします。

法華経には、すべてのものには「悉有仮性」や「皆成仮道」と教えが説かれています。全てのものは仏になる可能性があり、お題目の修行によって皆、仏になることができるということです。

最近ではペットの靈園や供養の方法が色々紹介されていますが、縁あって共に生活してきた家族としてのペットにも、お題目をもって供養し続けることが最も大切で、亡き家族の一員に対する最上の愛情です。

